

# ひろば

ー第182号ー

令和5年7月号



発行：自由ヶ丘地区  
コミュニティ運営協議会  
住所：自由ヶ丘3-12-11  
TEL: 32-5594 FAX: 35-3250  
メール：jiyuugaoka-cc@oboe.ocn.ne.jp  
http://www.jiyugaoka-cc.com/

自由ヶ丘人口調査  
【令和5年5月31日現在】  
世帯数 6,395世帯  
人口 14,750人  
男性 6,975人  
女性 7,775人

## 自主防災委員会（避難具を実際に使ってみた！）

6月3日（土）自由ヶ丘コミセンで、自主防災委員会が開催されました。

梅雨時期の後半にはかなりの降水量になります。また、夏から秋にかけては、線状降水帯や台風の発生、さらに、地震に関してはいつどこで発生するか分かりません。災害はないほうが良いに決まっています。しかし、もし起きてしまった時のために防災意識を高めておくことは必要です。今回の自主防災委員会では、実際に災害が発生した時に、住民のみなさんの不安を少しでも和らげることができるように、コミュニティや自治会の代表が体験してきました。



段ボールベッドやエアーベッドの組み立て方や寝心地を体験！段ボールベッドは、毛布など敷かないといけないですが、ハチの巣構造でかなり強度があります。エアーベッドはふわふわで寝心地は最高でした。



## 災害に対する家庭での備え～これだけは準備しておこう！～

ここでは災害に備え、家庭で取り組むべき主な対策を紹介します。

①家具の置き方 工夫していますか？

『家具は必ず倒れるもの』と認識する。



②食料・飲料などの備蓄 十分ですか？

水3日分 非常食3日分。特別な物ではなく、普段の生活の中にあるものを備える。

③非常用持ち出しバッグ 準備できていますか？

非常に持ち出すものをあらかじめリュックに詰めておきましょう。



④安否確認方法 決まっていますか？

安否確認の方法や集合場所の確認。災害時伝言ダイヤル171



⑤避難場所や避難経路 確認していますか？

防災マップやハザードマップを日ごろから確認しておきましょう。

⑥関連お役立ちサイトの活用

日ごろから防災意識を高めるために防災関係のサイトで情報をチェックしておきましょう。

自由ヶ丘地区に住む人は、

みんな

自由ヶ丘の宝物



## 子どもおとな会議 Season II

昨年始まった「子どもおとな会議」、今年はSeason IIとして、昨年決まった活動テーマを、実践したい！どうしたら実践できるのか？をもとに、具体的に詰めた話し合いをしていきます。ありがたいことに、昨年度のメンバーもほとんど残ってくれました。さらに、今年も新たなメンバーを迎え、パワーアップしています。「自由ヶ丘にマリーゴールドの花を植えよう！」「ボアッキーマップを作ろう！（子どもの目線で作った自由ヶ丘が分かるマップ）」「子どもおとな食堂」さあ、どうしたら実現できるでしょうか？子どももおとなもアイデアを出し合って、自由ヶ丘のまちに元気と笑顔を届けましょう！



## ジェンダー平等推進会



## ジェンダー平等をフカボリ



ジェンダー平等の色々な講座を受けてきましたが、講師であげるなら「上野千鶴子」さんです。2019年東京大学の入学式で、同大学名誉教授の上野さんが述べた祝辞が大きな反響を呼びました。女子学生の置かれている立場や研究者の女性比率、男女の育てられ方の違いなど、社会に根強く残る不平等に言及し、新入生に「強がらず、自分の弱さを認め、支え合って生